

中国演劇上演資料データベースの使い方

2026 年 5 月

①本データベースは、歌舞伎など日本の芸能を想定した ARC 番付ポータルデータベースを基に構築しており、検索画面や書誌情報の各項目名は、中国演劇とは異なっている場合があります。項目名は適宜ご斟酌ください。また、映画の資料も一部含まれています。

②検索画面で検索ワードを入れず、「検索」をクリックすると公開中のデータをすべて閲覧することができます（推奨）。

③「演目（劇目）」は劇のタイトル、「題名ピンイン」は劇のタイトルをピンイン表記したものです（声調符号は含みません。ü は v で代替しています。）

④その他、「劇種」、「役者」、「主催」（劇団はここに含まれます）などでも検索することができます。

⑤漢字の検索語は中国語繁体字で入力してください。

⑥本データベースで公開しているデータは、「JAPAN SEARCH」でも公開を予定しています。検索画面右上のリンクから「JAPAN SEARCH」の「立命館大学アート・リサーチセンター」のページへ移動し、「ARC 番付ポータルデータベース」（https://jpsearch.go.jp/database/arc_ban）に入ってください。ここでは、キーワード検索ができます。ただ、これは番付ポータルデータベース内での公開となるため、キーワードによっては中国演劇上演資料以外のものが抽出される場合もあります。「zg」を入力して検索すると、本データベースが「JAPAN SEARCH」で公開しているすべてのデータが表示されます。

なお、「JAPAN SEARCH」ではサムネイル画像しか見ることはできません。フルサイズの画像を閲覧する場合は、画面右上の「収録元データベースで開く」をクリックすると、本データベースの該当箇所を開くことができます。

⑦本データベースの資料の利活用については、「中国演劇上演資料データベースについて」をご参照ください。

なお、本データベースは公開後も、不具合の改修などメンテナンスを続けていきます。ご意見がありましたら、こちらまでお寄せください。

* 中国演劇上演資料データベース意見箱 <https://forms.gle/4mZqQ1ibxvDxmtm5A>